



Project No.14 ビーコンIoTで函館のまちをハックする

いさりび Graffiti

感じて、残して、つなげる。AR いさ鉄ノート

Member

PO

中田裕貴
Yuki Nakata伊勢田蓮
Ren Isoda佐藤登威
Toi Sato

SM

山口賢登
Kentaro Yamaguchi

背景

- 道南いさりび鉄道 (いさ鉄) は豊富な観光資源があり観光列車と通学・通勤列車としての2面性がある
- 駅ノートなどの鉄道での思い出を残したいニーズがある

課題

- 駅ノートはページが有限で紛失・盗難が起こりうる
- 市民しか知らない観光資源や魅力が伝えにくい

提案サービス

概要

- 列車自体をノートとしてメッセージや写真を投稿閲覧できるサービス
- 列車毎の思い出ノートを「みんな」で作り上げる
- 市民がもつ日々の想いと観光客を繋げる

UX

- ビーコン利用によりストレスなく列車内の判別を体験
- AR×SNSによる列車の中に直接落書きできるという体験
- AR×SNSより一度に沢山のユーザと想いを共有できる
- 同じ空間の共有をARで体験

利用シーン



いさ鉄を満喫



想いを投稿



思い出をARで閲覧

アプリ機能



チュートリアル



乗車確認



ARで投稿・閲覧



プロフィール

アプリの流れ



想いを投稿する



車内のARマーカーにスマホをかざす



過去の投稿を閲覧する

挑戦

移動体におけるAR

- 今回のサービスにおいてAR表現はApple社が提供するARKitというフレームワークを利用しアプリケーションを開発した
- ARKitはユーザ端末の加速度とカメラによる物体との深度を利用し、AR世界の物体を描画している。よってユーザが列車に乗ってしまうと、ユーザが動いていなくても加速度を計測してしまうのでAR世界の物体が移動してしまう

解決策

- 今回、ARマーカーにユーザの投稿を設置するという形式に変更しAR世界を表現した
- この手法により移動している列車の中でも「投稿を貼る、閲覧する」という体験を提供することができた

評価

青森公立大学の連携ワークショップ

11/25 @道南いさりび鉄道



- 👍 上手に写真が撮れなかった日でも楽しめる
- 👍 観光列車なのでARが気軽に楽しめる
- 👍 綺麗な景色が楽しめる



- 👎 AR機能なのかカメラ機能なのかわからない
- 👎 ARマーカーに過去の投稿が貼ってあると上書きにためらいが生じる
- 👎 ARマーカーが小さくてラッキングしてくれない